

## Cisco IP Phone 8845



必要としているのは、忠実度と信頼性の高い音声通信でしょうか。セキュアでスケーラブルな通信でしょうか。それとも高解像度ビデオでしょうか。ビジネスクラスの Cisco® IP Phone 8845 には、さらに多くの利点があります。

Cisco IP Phone 8845 を使用すれば、パワフルで使いやすい優れたユーザ エクスペリエンスによって個人の生産性を向上させることができます。人間工学に基づいた魅力的な設計に、720p 高解像度ビデオと広帯域オーディオが組み込まれており、明瞭なビデオ通信と音声通信、常時接続の信頼性が実現しています。8845 ではビデオ通信と音声通信の暗号化によってセキュリティが確保され、ユニファイド コミュニケーション機能の包括的なスイートが用意されています。

さらに、Cisco Intelligent Proximity は、デスク作業でのモバイル デバイス使用時にデスクとモバイルの世界を一体化します。携帯電話での通話中に 8845 に音声パスを移動して、上質なオーディオ効果を得られます。たとえば通話を同僚に聞かせることなどが可能です。この機能によって、デスクでの業務に柔軟性がもたらされます。

Cisco IP Phone 8845 には、5 個のプログラム可能なライン キーがあります。複数のディレクトリ番号またはコール機能（スピードダイヤルなど）をサポートするために、これらのキーを設定できます。また、回線あたり複数コールの機能によって、各ディレクトリ番号への複数のコールを処理できるため、生産性が大幅に向上します。固定の機能ボタンは、アプリケーション、メッセージ、ディレクトリのほか、保留/再開、転送、会議などのよく使われるコール機能へのワンタッチ アクセスを提供します。バックライト アコースティック キーにより、音声パスの選択や切り替えを柔軟に行えます。

本電話機のその他の主な機能は、次のとおりです。

- Cisco IP Phone 8845 は、5 インチの高解像度 (800 X 480) ワイドスクリーン VGA バックライト カラー ディスプレイを備えています。右から左へのテキスト表示への対応など、現地語へのローカライズに配慮した設計により、世界各地のユーザのニーズに応えます。
- 720p HD 双方向ビデオ (エンコードおよびデコード)。
- この電話機は、PC 接続に対して内蔵型ギガビット イーサネット スイッチをサポートしています。
- オプションの壁面マウント キットを別途購入できます。

## 機能と利点

表 1 に、IP Phone 8845 の機能と利点の一覧を示します。

表 1. 機能と利点

機能	利点
<b>ハードウェアの機能</b>	
人間工学に基づいた設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品は使いやすいインターフェイスを備えており、従来のテレフォニーと同様のユーザエクスペリエンスを提供します。</li> </ul>
グラフィカルディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>800 X 480、24 ビットカラー、5 インチの WVGA ディスプレイで、コール機能やテキストベースの XML アプリケーションにスクロールしてアクセスできます。</li> </ul>
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>720p 高解像度ビデオ (エンコードおよびデコード)</li> <li>H.264/AVC</li> </ul>
ヘッドセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘッドセットは標準のワイドバンド対応音声ヘッドセット (RJ-9 ポート経由で接続) です。</li> <li>標準のコイルコードには、電話機の下に隠しケーブルルーティング用のカスタムエンドがあります (コードの長さはコイル状で約 55 cm (21 インチ)、最長 183 cm (72 インチ) まで延長可能)。</li> <li>補聴器対応型 (HAC) ヘッドセットで、アメリカ障害者法 (ADA) の米国連邦通信委員会 (FCC) 音量要件に適合しています。Walker Equipment W-10 や CE-100 アンプのような業界標準のインラインヘッドセットアンプを使用することにより、Section 508 の音量要件にも対応できます。ダイヤルパッドも ADA に準拠しています。</li> </ul>
スピーカーフォン	<ul style="list-style-type: none"> <li>フルデュプレックススピーカーフォンは、ハンズフリーでのコールの発信および着信時の柔軟な操作性を実現します。スピーカーフォンモードをご利用の場合、セキュリティ強化のために音声デュアルトーン多重周波数 (DTMF) トーンはマスクされます。</li> </ul>
アナログヘッドセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>アナログヘッドセットのジャックは、標準のワイドバンド対応 RJ-9 オーディオポートです。</li> </ul>
AUX ポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>AUX ポートは、サードパーティ製のヘッドセットを接続した電子フックスイッチ制御をサポートする場合に使用できます。</li> </ul>
イーサネットスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>内蔵 2 ポート Cisco イーサネットスイッチにより、電話機、および同じ場所に配置した PC は、RJ-45 インターフェイスを介した単一の LAN 接続で 10/100/1000BASE-T イーサネットネットワーク (IEEE 802.3i/802.3u/802.3ab) に直接接続できます。</li> <li>音声およびデータトラフィックのセキュリティと信頼性を向上させるために、システム管理者は PC と電話機に別々の VLAN (IEEE 802.1Q) を指定することができます。</li> </ul>
Bluetooth	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bluetooth 4.1 LE、Enhanced Data Rate (EDR) Class 1 テクノロジー (最大 20m (66 フィート) 範囲) がサポートされています。</li> <li>Hands-Free Profile (HFP) により、配線が不要なヘッドセット接続と音声通信がサポートされています。</li> <li>Phone Book Access Profile (PBAP) により、デバイス間の電話帳オブジェクトの交換がサポートされています。</li> </ul>
キー	<ul style="list-style-type: none"> <li>この電話機には、次のキーがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ラインキー</li> <li>ソフトキー</li> <li>バックキーと終話キー</li> <li>4 方向ナビゲーションおよび選択キー</li> <li>保留/再開、転送、会議キー</li> <li>メッセージ、アプリケーション、およびディレクトリキー</li> <li>標準のキーパッド</li> <li>音量制御切り替えキー</li> <li>スピーカーフォン、ヘッドセット、ミュートキー</li> </ul> </li> </ul>
バックライトインジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>音声バスキー (ヘッドセット、ヘッドセット、スピーカーフォン)、選択キー、ラインキー、メッセージ待機用のバックライトインジケータがサポートされています。</li> </ul>
交換可能なベゼル	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒色のベゼルが標準装備されていますが、オプションでシルバーのベゼルも発注できます。</li> </ul>
デュアルポジションのフットスタンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスプレイは見やすく、ボタンやキーは使いやすい位置にデザインされています。2 段階に調節できるフットスタンドで、表示角度を 35 度と 50 度に設定できます。フットスタンドを取り外し、本体底面の取り付け穴を使用して壁に設置することもできます。</li> </ul>
壁面への設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁面マウントキット (別売) を使用して、電話機を壁に取り付けることができます。</li> </ul>
物理的セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>この電話機は、Kensington セキュリティスロット (K-Slot) 盗難防止システムに対応しています。</li> </ul>

機能	利点
<b>電力機能</b>	
Cisco Power over Ethernet (PoE)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この電話機の PoE は IEEE Power over Ethernet クラス 2 です。この電話機は、IEEE 802.3af および 802.3at スイッチ ブレードの両方に対応しており、Cisco Discovery Protocol と Link Layer Discovery Protocol - Power over Ethernet (LLDP-PoE) の両方をサポートします。</li> </ul>
Cisco IP Phone Power Cube 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>このオプションの電源キューブは、PoE 以外を導入する際の AC/DC (48V) 電源に使用されます。Power Cube 4 を使用する場合は、使用国に対応した AC コードを使用してください。</li> </ul>
<b>コール制御サポート</b>	
Cisco Unified Communications Manager	<ul style="list-style-type: none"> <li>8.5.1 (非セキュア モードのみ)</li> <li>8.6.2</li> <li>9.1.2</li> <li>10.5.2</li> <li>11.0 以降</li> </ul>
Cisco Unified Communications Manager Express (Unified CME)	<ul style="list-style-type: none"> <li>11.5 でサポート予定</li> </ul>
Cisco Business Edition 6000 (BE 6000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>8.6.2</li> <li>9.1.2</li> <li>10.5.2</li> <li>11.0 以降</li> </ul>
Cisco Hosted Collaboration Solution (HCS)	<ul style="list-style-type: none"> <li>8.6.2 以降 (サポートされている既述の UCM バージョンを使用)</li> </ul>

## ライセンス

IP Phone 8845 を Cisco Unified Communications Manager に接続するには、Enhanced User Connect License (UCL) が必要です。

## 製品仕様

表 2 に、8845 の機能と仕様の一覧を示します。

表 2. 機能と仕様

機能	仕様
音声コーデックのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>G.711a-law および mu-law、G.722、G.729a、Internet Low Bitrate Codec (iLBC)、および Internet Speech Audio Codec (iSAC)</li> </ul>
コール機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラス ダイヤリング</li> <li>短縮ダイヤル</li> <li>呼び出し音と音量の調節</li> <li>ディスプレイ輝度の調節</li> <li>エージェント グリーティング</li> <li>アプリケーション ラウンチ パッド</li> <li>自動応答</li> <li>ヘッドセットの自動検出</li> <li>C 割り込み (cBarge)</li> <li>ビジー ランプ フィールド (BLF)</li> <li>BLF ピックアップ</li> <li>BLF 短縮ダイヤル</li> <li>コールバック</li> <li>コール転送</li> <li>コール転送通知</li> <li>コール フィルタ</li> <li>通話履歴一覧</li> <li>コール パーク</li> <li>コール ピックアップ</li> <li>コール タイマー</li> </ul>

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コール ウェイティング</li> <li>● コール監察</li> <li>● 発信者 ID</li> <li>● 社内ディレクトリ</li> <li>● 会議(従来の結合機能を含む)</li> <li>● Cross Cluster Extension Mobility(EMCC)</li> <li>● 直接転送</li> <li>● 拡張モビリティ</li> <li>● ファストダイヤル サービス</li> <li>● 強制アクセス コードおよびクライアント識別コード</li> <li>● グループ コール ピックアップ</li> <li>● 保留</li> <li>● インターコム</li> <li>● 即時転送</li> <li>● 悪意のある発信者の識別</li> <li>● メッセージ待機インジケータ(MWI)</li> <li>● Meet-Me 会議</li> <li>● モビリティ</li> <li>● 保留音(MOH)</li> <li>● ミュート</li> <li>● ネットワーク プロファイル(自動)</li> <li>● オンネットワークとオフネットワークの固有呼び出し音</li> <li>● パーソナル ディレクトリ</li> <li>● ピックアップ</li> <li>● 送信前のプレダイヤル</li> <li>● プライバシー</li> <li>● Private Line Automatic Ringdown (PLAR)</li> <li>● リダイヤル</li> <li>● ライン アピアランスごとの呼び出し音</li> <li>● サービス ユニフォーム リソース ロケータ(URL)</li> <li>● 共有ライン</li> <li>● サイレント モニタリングと録音</li> <li>● 短縮ダイヤル</li> <li>● 日時表示</li> <li>● 転送</li> <li>● Uniform Resource Identifier(URI)ダイヤリング</li> <li>● 表示によるボイスメール</li> <li>● ボイスメール</li> <li>● ウィスパー コーチング</li> </ul>
<b>モビリティおよびリモート アクセス</b>	<p>電話機は次の 2 つのいずれかの方法でリモートで導入できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 組み込みの VPN クライアントを通じて、電話機をリモートでオンプレミス ネットワークに登録できます(管理者がこの VPN 機能をプロビジョニングしている場合)。</li> <li>● また、ログイン クレデンシャルが付与されている場合は、VPN がなくても、Cisco Expressway を通じてオンプレミス ネットワークに直接接続できます。システム管理者にお問い合わせください。</li> </ul>
<b>電子フックスイッチ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サードパーティ製のヘッドセットを AUX ポートに接続し、電子的にフックスイッチを制御できます。</li> </ul>
<b>Cisco Intelligent Proximity</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声パスの移動により、IP Phone 8861 を介して、モバイル デバイスが接続されたコールの音声を送信します。</li> <li>● 通話履歴同期を使用すると、IP Phone 8845 からモバイル デバイスの発信や不在着信を表示できます。</li> <li>● 接触の同期を使用すると、モバイル デバイスから 8845 に接触オブジェクトを同期できます。</li> </ul>
<b>Quality of Service(QoS)オプション</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CDP および 802.1Q/p 規格をサポートします。Admin VLAN ID による VLAN ID のオーバーライドを含む 801.1Q VLAN ヘッダーで構成できます。</li> </ul>

機能	仕様
ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セッション開始プロトコル (SIP) シグナリング</li> <li>• セッション記述プロトコル (SDP)</li> <li>• IPv4 および IPv6</li> <li>• ユーザ データグラム プロトコル (UDP) (リアルタイム トランスポート プロトコル (RTP) ストリームでのみ使用)</li> <li>• ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル (DHCP) クライアントまたは静的設定</li> <li>• Gratuitous Address Resolution Protocol (GARP)</li> <li>• ドメイン ネーム システム (DNS)</li> <li>• Trivial File Transfer Protocol (TFTP)</li> <li>• セキュア HTTP (HTTPS)</li> <li>• VLAN</li> <li>• リアルタイム転送プロトコル (RTP)</li> <li>• Real-Time Control Protocol (RTCP)</li> <li>• Cisco Peer-to-Peer Distribution Protocol (PPDP)</li> <li>• Cisco Discovery Protocol</li> <li>• LLDP (LLDP Media Endpoint Discovery (LLDP-MED))</li> <li>• 速度のオート ネゴシエーションの切り替え</li> </ul>
セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セキュアなブート</li> <li>• セキュアなクレデンシャル保存</li> <li>• デバイス認証</li> <li>• コンフィギュレーション ファイルの認証と暗号化</li> <li>• イメージ認証</li> <li>• ランダム ビットの生成</li> <li>• ハードウェア暗号化アクセラレーション</li> <li>• Certificate Authority Proxy Function (CAPF)</li> <li>• 製造元でインストールされる証明書 (MIC)</li> <li>• Locally Significant Certificate (LSC)</li> <li>• イーサネット 802.1x サブリカント オプション: Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST) および Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security (EAP-TLS)</li> <li>• TLS を使用したシグナリング認証および暗号化</li> <li>• SRTP を使用したメディア認証および暗号化</li> <li>• クライアントおよびサーバの HTTPS</li> <li>• Secure Shell (SSH) Protocol サーバ</li> <li>• SSL-based VPN クライアント</li> </ul>
物理寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	• 228.78 X 257.34 X 98.39 mm (9.01 X 10.13 X 3.87 インチ) (フット スタンドを除く)
重量 (ハンドセットを含む)	• 1.35 kg (2.97 ポンド)
電話機のケーシング構成	• ポリカーボネート アクリロニトリル ブタジエン スチレン (ABS) テクスチャ プラスチック、Cosmetic クラス A
動作温度	• 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)
非動作時の温度による衝撃	• -10 ~ 60 °C (14 ~ 140 °F)
湿度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 動作時: 10 ~ 90 % (結露しないこと)</li> <li>• 非動作時: 10 ~ 95 % (結露しないこと)</li> </ul>
言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アラビア語 (中東)</li> <li>• ブルガリア語 (ブルガリア)</li> <li>• カタロニア語 (スペイン)</li> <li>• 中国語 (中国)</li> <li>• 中国語 (香港)</li> <li>• 中国語 (台湾)</li> <li>• クロアチア語 (クロアチア)</li> <li>• チェコ語 (チェコ共和国)</li> <li>• デンマーク語 (デンマーク)</li> <li>• オランダ語 (オランダ)</li> <li>• 英語 (英国)</li> <li>• エストニア語 (エストニア)</li> <li>• フランス語 (フランス)</li> </ul>

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フランス語(カナダ)</li> <li>● フィンランド語(フィンランド)</li> <li>● ドイツ語(ドイツ)</li> <li>● ギリシャ語(ギリシャ)</li> <li>● ヘブライ語(イスラエル)</li> <li>● ハンガリー語(ハンガリー)</li> <li>● イタリア語(イタリア)</li> <li>● 日本語(日本)</li> <li>● ラトビア語(ラトビア)</li> <li>● リトアニア語(リトアニア)</li> <li>● 韓国語(大韓民国)</li> <li>● ノルウェー語(ノルウェー)</li> <li>● ポーランド語(ポーランド)</li> <li>● ボルトガル語(ポルトガル)</li> <li>● ボルトガル語(ブラジル)</li> <li>● ルーマニア語(ルーマニア)</li> <li>● ロシア語(ロシア連邦)</li> <li>● スペイン語(コロンビア)</li> <li>● スペイン語(スペイン)</li> <li>● スロバキア語(スロバキア)</li> <li>● スウェーデン語(スウェーデン)</li> <li>● セルビア語(セルビア)</li> <li>● セルビア語(モンテネグロ)</li> <li>● スロベニア語(スロベニア)</li> <li>● タイ語(タイ)</li> <li>● トルコ語(トルコ)</li> </ul>
認定および適合規格	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 適合認定 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ CE マーキング(指令 2004/108/EC および 2006/95/EC)</li> </ul> </li> <li>● 安全性 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ UL 60950 第 2 版</li> <li>◦ CAN/CSA-C22.2 No. 60950 第 2 版</li> <li>◦ EN 60950 第 2 版(A11 &amp; A12 を含む)</li> <li>◦ IEC 60950 第 2 版(A11 &amp; A12 を含む)</li> <li>◦ AS/NZS 60950</li> <li>◦ GB4943</li> </ul> </li> <li>● EMC:エミッション <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 47CFR パート 15(CFR 47) クラス B</li> <li>◦ AS/NZS CISPR22 クラス B</li> <li>◦ CISPR22: 2005 修正 1: 2005 クラス B</li> <li>◦ EN55022: 2006 修正 1: 2007 クラス B</li> <li>◦ ICES003 クラス B</li> <li>◦ VCCI クラス B</li> <li>◦ EN61000-3-2</li> <li>◦ EN61000-3-3</li> <li>◦ KN22 クラス B</li> </ul> </li> <li>● EMC:イミュニティ <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ EN55024</li> <li>◦ CISPR24</li> <li>◦ EN60601-1-2</li> <li>◦ KN24</li> <li>◦ Armadillo Light</li> </ul> </li> <li>● Telecom <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ FCC パート 68 HAC</li> <li>◦ CS-03-HAC</li> <li>◦ AS/ACIF S004</li> <li>◦ AS/ACIF S040</li> </ul> </li> </ul>

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ NZ PTC 220</li> <li>◦ 業界標準: TIA 810 および TIA 920</li> <li>◦ 業界標準: IEEE 802.3 イーサネット、IEEE 802.3af および 802.3at</li> <li>◦ 韓国 (RRA Public Notification 2010-36、2010/11/01)</li> <li>◦ 韓国 (RRA Announce 2011-2、2011/02/28)</li> <li>● 無線 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ FCC パート 2.1093 (BT RF Exposure TR)</li> <li>◦ RSS-102 (BT RF Exposure TR)</li> <li>◦ RSS-210</li> <li>◦ EN 300.328</li> <li>◦ EN50385 (BT RF Exposure TR)</li> <li>◦ EN 301-489-1</li> <li>◦ EN 301-489-17</li> <li>◦ NCC LP0002</li> <li>◦ 韓国 (RRL No. 2006-128、RRL No. 2006-129)</li> </ul> </li> <li>● 日本 Bluetooth GFSK/EDR</li> </ul>

## 製品仕様

表 3 に、電話機およびアクセサリの発注情報を示します。

表 3. 発注情報

製品番号	説明
CP-8845-K9=	Cisco IP Phone 8845、チャコール グレー
CP-8845-W-K9=	Cisco IP Phone 8845、ホワイト
CP-DX-HS=	Cisco 7800、8800、DX600 シリーズ用スベア ハンドセット、チャコール グレー
CP-DX-CORD=	Cisco 8800、DX600 シリーズ用スベア ハンドセット コード、チャコール グレー
CP-8800-VID-WMK=	Cisco IP Phone 8800 Video シリーズ用スベア 壁掛け用マウント キット
CP-8800-FS=	Cisco IP Phone 8800 シリーズ用スベア フット スタンド
CP-8800-B-VID-BEZEL=	Cisco IP Phone 8800 Video シリーズ用スベア ブラック ベゼル
CP-8800-S-VID-BEZEL=	Cisco IP Phone 8800 Video シリーズ用スベア シルバー ベゼル
CP-PWR-CUBE-4	Cisco Power Cube 4
CP-PWR-CORD-AP=	電源コード (アジア太平洋)
CP-PWR-CORD-AR=	電源コード (アルゼンチン)
CP-PWR-CORD-AU=	電源コード (オーストラリア)
CP-PWR-CORD-BZ=	電源コード (ブラジル)
CP-PWR-CORD-CE=	電源コード (ヨーロッパ)
CP-PWR-CORD-CN=	電源コード (中国)
CP-PWR-CORD-JP=	電源コード (日本)
CP-PWR-CORD-NA=	電源コード (北米)
CP-PWR-CORD-SW=	電源コード (スイス)
CP-PWR-CORD-UK=	電源コード (英国)

## 保証

Cisco IP Phone 8845 電話機には、シスコの標準的な 1 年間の交換保証が付いています。

## シスコ ユニファイド コミュニケーション サービス

シスコと認定パートナーは、安全性と信頼性に優れたシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの設定を支援し、厳しい導入スケジュールを実現してビジネスの優位性を高めます。シスコのサービス ポートフォリオは、固定およびモバイル ネットワーク上で音声、ビデオ、データ、およびモバイル アプリケーションを統合する実証済みの手法に基づいています。

ソリューションのライフサイクルの各段階で必要なアクティビティは、サービスに対するシスコ独自のライフサイクル アプローチによって定義されています。計画および設計のカスタマイズ サービスでは、お客様がそれぞれのビジネス ニーズに即したソリューションを構築できるように支援します。受賞実績のあるテクニカル サポートが業務効率の向上を支援します。また、リモート管理サービスによって日常の業務が簡素化され、さらに最適化サービスでは、ビジネス ニーズの変化に応じてネットワーク ソリューションの変更や改善が可能です。

## Cisco Capital

### 目標達成を支援する融資

Cisco Capital は、お客様が目標の達成と競争力の維持に必要なテクノロジーを導入できるよう支援します。お客様の CapEx を削減し、成功を加速させ、投資金額と ROI を最適化します。Cisco Capital ファイナンス プログラムにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および補完的なサードパーティ製機器を柔軟に購入することができます。支払いが統一されるため、予想外の支払いが発生することはありません。Cisco Capital は 100 カ国以上でサービスを利用できます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

### 詳細情報

Cisco IP Phone 8800 シリーズの詳細については、<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/iptel/ipp8800/index.html> を参照してください。

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2016年4月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>